

## 令和5年度 第一回本部役員会

### ◎日時

令和5年6月6日(火)9時～

### ◎出席者

校長先生、教頭先生、  
森原いずみ、  
中山結香、鈴木まり子、  
細沼久美子、志摩智恵子、  
鈴木美穂、山口藍子

### ◎場所 小会議

#### 1、検討事項

##### ①開校50周年の積み立てについて

開校50周年のお金とかをどう積み立てていくのか

##### ②PTAから部活動費についてご協力することについて

←部員のユニフォームや備品や遠征の費用に回すため

昨年度の最後の会議で議題には上がりましたがその後の進捗はいかがでしょう

##### ③行田夏まつりパトロール廃止について

今年度は2023年7月15日開催予定

開催時間は12:00～18:00

明るい時間に終了するためパトロールはなしにしたい

##### ④ひまわり110番お礼廃止

粗品(2022年度からクオカード500円。公共施設及びJR西除く)

500円クオカードはやめたほうが良いとの学校見解

何も送らないか送るとしてもタオルがベターとのことで

今年は送っていません。

##### ⑤2023年度夜の学校探検について

今年度の実施可否についてご協力させて頂きたいです

先生、保護者双方に負担がある内容なので、無理に実施する必要はないものの、昨年度企画し、総会アンケートにおいても実施を望む声が多かったことから実施できればと思っています。

## 2、今後の予定

⑥学校評議委員会→森原参加

[第一回]

令和5年6月19日(月)午前

[第二回]

令和5年11月25日(土)午前

(音楽フェスティバル参観)

[第三回]

令和6年2月16日(金)午前

(6年生を送る会参観学校評価について)

⑦蔵書点検について

10月16日(月)PTAから5名

⑧1000ヶ所ミニ集会→森原参加

11月6日(月)AM

⑨第二回六校連連絡協議会→森原参加

11月6日(月)

⑩その他適宜[本部役員会]開催

未定

## 議事内容

①開催規模により予算が変わってくるため具体的な予算積み立て計画は今のところ無し周年実行委員会本部の立ち上げ

実行委員会の人員募集を今年度中に

←なお50周年時に卒業してしまう学年に対しては募集除外

委員長、副委員長、会計など募集、11月頃から

50周年にあたり

50周年の冊子の作成

記念イベントは午前の部・午後の部と行うのか

午前の部は子供達との回で

←招致して講演会をしたりするのか？子供達と記念イベントを行うのか

午後の部は会場を借りて開催するのか←会費制パーティーみたいなものが多いらしい

PTAから予算を組み、周年実行委員会に任せる

②部活動費について

基本PTAからは消耗品や遠征に充てる費用を負担

大物の備品(バスケット、バドミントンのネットや楽器など高額なもの)については学校から市に申請するため学校側に申請すること

子供の部だけでなく大人の部についても同様

◎子供の部活動費について

最初からどの部活も月〇〇円と決めて渡して、それで消耗品購入などをしてもらう。その為には年度当初に予算に計上する必要がある。

◎大人の部については毎年必要な訳ではない為、毎年予算を振り当てるのではなく必要が合った際に申請してもらい経費を出す。

これだと予算を組む際に困るので年度末に必要な経費の申請するなど検討の余地あり  
来年度の予算に組む時にPTAから毎月の補助や経費が本当に必要か確認し検討

③夏まつりのパトロールは時間も明るいこともありパトロール今年度無し

今後、行田西小の吹奏楽の演奏等の運営側参加する場合もパトロールは無し

夏まつりのパトロールについて再度検討する場合は終了時間が20時など暗くなった場合

④学校やPTAは公的機関にあたるのでクオカード無し

しかしながら子供達の為にしている活動なのでPTAからお礼状を出すことになりました。そして同じように子供達の為にしているスクールガードの方にもお礼状を出すことになりました。←森原会長ありがとうございます m(\_)\_m

(スクールガードの方へのお礼状は今年度の最後に子供達のお手紙と一緒にタイミングでいいとのことなので年度始めには送りません。)

学校側はお礼として学校行事に招待しているそうです。

⑤夜の学校探検は人数や時間の関係上難しく、特に暗い中での子供の安全面を考慮した結

果、今回は違うイベントを開催する方向に(夜の学校探検もその成果次第ではこの先検討あり)今年度は水鉄砲遊びや花火等のイベント案を予定

⑧、⑨開催校になる為、受付やお茶出し等 PTA も総出で行うこととなります。これから要計画検討事案

⑩その他適宜[本部役員会]開催

未定

今回特に次回開催についての話し合いはありませんでしたが

昨年度は学校側と PTA 側とのコミュニケーション不足から意見相互が多く互いの活動にも支障があった為

校長先生、教頭先生、矢島先生とも PTA との LINE のやりとりをして意見や要望の言いやすい環境を作り、より良い PTA 活動にしていきたい所存です

⑪学校側からの伝達事項

今年度の芸術鑑賞教室は演劇を行う予定であること

鑑賞する生徒から会費を若干徴収し、だいたい P T A の予算内に収まること

P T A 室が生徒数が増え、教室数が足りなくなり、P T A 室を小会議室にし、使用する際には学校側に予約をするようになったこと